# 栃木県社会福祉士会会報



〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6 発 行 一般社団法人栃木県社会福祉士会 TEL 028-600-1725 発行責任者 原田 欣宏 FAX 028-600-1730 編集責任者 福原 健治 ホームページアドレス http://www.tochigi-csw.org/ 50号

発行日 平成30年8月20日





# 

一般社団法人栃木県社会福祉士会 会長 原田 欣宏



羅針盤		1
栃木県社会福祉士会新理事・監事紹介	2^	-4
福祉士おもいのたけリレー		4
一般社団法人栃木県社会福祉士会組	織図	5
授産製品・店舗紹介		6
Voice 会員の声	6^	-7
福祉士会通信	7~	-8
共同事務所 6 団体通信		8

8

編集後記

この度の西日本豪雨において亡くなられた方に謹んで哀悼の意を表します。また被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

さて、5月の総会にて新たな理事会が発足しました。16年度改選時より会員理事が6名から13名に増員され、理事会の議論や活動が活発になったことを実感しております。例えば、ブロック活動は実態に合わせて「グッドプラクティス」の支援に切り替えを行い、会員活動の支援の在り方についていくつかの改善を行ってまいりました。また、地域包括ケアシステム委員会は、本会として何をすべきか議論を深め、今後のあり方を提案いただきました。社会調査委員会は研究報告書の発行を10年以上ぶりに発行することもできました。

今回の改選では13名中10名の理事が入れ替わることになりました。退任されました理事の皆様にはこれまでの尽力に感謝申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

新たな理事会体制で臨むこの2年間は「事務局機能の強化」が重要課題であることから、組織体制を大幅に見直しました。具体的には、最近は社会福祉士会会員のコンプライアンスにかかる問題の対応が本会の信用を獲得するために重要です。その上で、研修事業や権利擁護にかかる活動の充実化が図られることが重要となります。また、2019年度には日本社会福祉士会に委託している会員管理に関する事務の移転が行われることから、会費徴収に関する事務手続きや関係規程類の整備、会計事務の体制強化と一層の効率化が必要な状況となりました。

以上のことから、本理事会はこの2年間における重要事項に対応するために事務局長の勤務日数増加、および総務企画委員会の機能強化を行いました。委員長には篠﨑副会長が就任し、会費の値上げや法人後見、あるいは未成年後見など新たな取り組みを議論するため増渕副会長と松本副会長も委員としてこれらの問題に対応します。このほか災害対応担当理事を置き、栃木県が主体として組織される福祉分野での災害対策チームへの参画を軸に、社会福祉士会としての社会貢献体制を整備していきます。権利擁護委員会については、栃木県虐待対応センターにおいて障害分野での対応を目指して、体制強化を図ります。

以上の対応を行った結果、これまで委員会に担当理事を配置していた「地域包括ケアシステム」「調査研究」「TSCS」については統合を行いました。いずれこれらも本会に欠かせない事業であることから、次期以降の理事会で再検討されることになります。

限られた資源で今ある課題を乗り切るために、今回の理事会は「事務局機能の強化」を軸に本会の発展に尽力していく所存です。皆様のご理解とご協力を賜りたく、改めてお願い申し上げます。



## 栃木県社会福祉士会新理事・幹事紹介

平成30年5月29日に行われた第4回定時総会において新たに理事・監事に就任された皆様を紹介します。 掲載内容は、①氏名、②氏名ふりがな、③所属名称、④職種名、⑤マイブーム、⑥社会福祉士会の役員に なっての抱負

#### 会員理事

- ①阿部 和史
- ②あべ かずふみ
- ③有限会社アライ 社会福祉士事務所 さくら星の宮
- ④社会福祉士 介護支援専門員 相談支援専門員
- ⑤キックボクシング
- ⑥権利擁護委員会の皆様から推薦をいただき理事に立 候補し、この度就任させていただくことになりまし た。虐待対応センターでは派遣よる実績は多かった もののすべて高齢者虐待に対するものでした。理事 の立場としましては、高齢分野に偏ることなく、権 利擁護を幅広く考え、社会福祉士と言う専門職とし ての実践の場をさらに増やしていけるよう活動して いきたいと考えています。
- ①阿部 千亜紀
- ②あべ ちあき
- ③壬生南地区地域包括支援センター
- 4)社会福祉士
- ⑤散歩
- ⑥社会福祉士の資格をとって10年に なります。今まで続けられたのは、

栃木県社会福祉士会の集まりに参加して、諸先輩方 に出会えたからです。入会してよかった、入会した いと思われる職能団体になるよう尽力します。よろ しくお願い致します。

- ①小口 みほ子
- ②こぐち みほこ
- ③有限会社ふきのとう
- ④施設長/ケアマネジャー
- ⑤何といっても猫です。我が家の キャッツはもちろんですが、劇団 四季のキャッツが久しぶりに東京 に戻ってきます。先日チケット発売日に、携帯とパ

ソコンでアクセスしましたが全く繋がらず、繋がった時には希望の席は既に完売でした。次回の発売日こそ頑張ります。

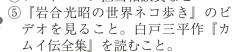
⑥今年度より、理事を務めさせていただきます。 ぱあとなあとちぎ担当です。

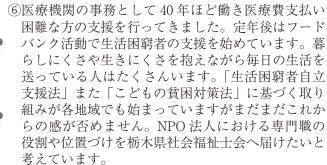
後見活動をしておりますと「後見人って何をしてくれるひとなの?」と聞かれることがあります。成年後見制度がまだまだ知られていない事と、後見人の不祥事の報道などでイメージが悪く、利用されていないからでしょうか。

後見制度が必要な人達に利用していただけるよう働きかけることができればと思います。微力ですが県士会の発展に貢献できればと考えております。よろしくお願いいたします。



- ②おざわ ゆうじ
- ③認定 NPO 法人とちぎボランティア ネットワーク
- ④フードバンク担当相談員など







- ②しのざき ふみお
- ③サポートセンター リバティ
- ④個人事業主
- ⑤サッカー観戦と最近はボランティアでサッカー指導を始めました。
- ⑥この度、当会の副会長を務めさせ

ていただくことになりました篠崎文男です。昨年度 からの社会福祉評価委員会の委員長も務めながら二 刀流で活動していきたいと思っております。具体的 な取り組みとしては、当会の事務局体制の強化と社 会福祉評価委員会の評価調査者の質の向上に向けた 取組みを行いたいと思っております。会員の皆さま には、指導ご鞭撻を賜りながら職務に励む所存でご ざいますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

- ①富田 裕之
- ②とみた ひろゆき
- ③社会福祉法人 千成会 どんぐり亭
- ④管理者兼介護支援専門員
- ⑤ pepper (ロボット) を、事業所内 での活用拡大のために手懐けてい ます。
- ⑥この度、理事を務めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。生涯研修センターを担当いたします。会員の皆様のために、お役立ちできるよう努力したいと思います。





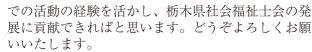




- ①野尻 政彦
- ②のじり まさひこ
- ③栃木県社会福祉士会 事務局
- ④事務局長
- ⑤休日も家事があるので、時間をつ くって、「積ん読」になっている本 を読んだり、気になっている展覧
- 会に出かけたりしています。 ⑥・日本社会福祉士会からの業務移管に向けた体制整
  - 備と強化、並びに円滑で効率的な実務の実現。 ・関東甲信越ブロック内の社会福祉士会との連携の
  - ・県内の各種専門職団体との連携調整を行い、各委 員会が円滑な活動を行えるよう支援。
  - ・会員の資質向上のための研修制度の普及定着に向 けた後方支援。

これらを実施・実現できるよう、励んで参ります。

- ①原田 欣宏
- ②はらだ よしひろ
- ③高崎健康福祉大学
- (4)教員
- ⑤通勤用のバッグを買い換えました。 コンパクトに出張するための道具 選びが小さな楽しみです。
- ⑥ソーシャルワークは社会を「良い方向」に導くため の細やかな作業を積み重ねることです。わずかな変 化をみんなで取り組めば、社会が動くことを実感で きる活動をしていきたい。
- ①菱沼 勲
- ②ひしぬま いさお
- ③相談支援センターきらり
- ④相談支援専門員
- ⑤アクアリウム
- ⑥権利擁護委員会の中で、障害分野 での虐待対応センターの設置準備 を担当することとなりました。これから学ばなけれ ばいけないこと、やるべきことはたくさんあります が、色々な方の力を借りながらやっていきたいと思 いますので、よろしくお願いいたします。
- ①蛭田 真弓
- ②ひるた まゆみ
- ③国際医療福祉大学 医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科
- **④助教**
- ⑤食べることが好きなので、これま でに行ったことのないお店を探し 歩くのがブームです。ジャンルは、ラーメン屋、焼 肉屋、カフェなど…色々です。
- ⑥今年度より理事を務めさせていただくことになりま した。これまで本会の活動として、実習指導者養成 プロジェクトチームにおいて、他の委員の方々と共 に実習指導者養成に係る研修会の実施に努めて参り ました。研修会を通して社会福祉士同士の新たな繋 がりも生まれており、社会福祉士のネットワークの さらなる活性化の必要性を実感しています。これま



- ①福原 健治
- ②ふくわら けんじ
- ③社会福祉法人至誠会 特別養護老人ホーム晴風園
- ④事務長
- ⑤子供の部活動の追っかけは卒業し たので、今年から自分の趣味や身 体を動かすことにチャレンジしています。ジョギン グ、ソフトボール、テニス、卓球、サイクリング、 カラオケ、海釣りなど、もちろん仕事も頑張ってお
- ⑥今年度から理事に就任させていただくことになりま した。担当は広報委員会ということで、広報誌は前 任の長委員長が協力してくださるので安心して出来 ますが、ホームページ更新とメルマガ配信の強化と いう使命を会長から仰せ付かりましたので、会員の 皆様のお役に立てるように努力したいと思います。
- ①増渕 祐子

ります。

- ②ますぶち ゆうこ
- ③地域包括支援センター秋桜の家
- ④管理者・主任ケアマネ
- ⑤モモちゃん(雌の黒パグ)
- ⑥今回2期目を務めさせて頂きます。 1期目の2年間においては理事と

しての役割を十分担うことが出来ておりませんでし た。1期目を終え、やっと理事会や会の運営という ものが具体的に見えてきたところです。1期目で学 んだことや経験を活かして自分に課せられた役割を 全うすべく、会長のサポートそして会費額変更につ いての取り組みはもちろん、会員増員や課題解決に 向けて組織の発展に尽力したいと思います。

- ①松本 裕行
- ②まつもと ひろゆき
- ③ NPO 法人 両毛ケアサービス
- ④生活相談員 兼 介護職
- ⑤山と珈琲
- ⑥今年度の総会においての役員改選 で副会長に就任致しました松本裕

行と申します。一人の社会福祉士として栃木県民の 福祉の向上を目指すべく、これまで本会を牽引され てきた歴代の役員の方々の意志を引き継ぎながら、 原田会長をはじめ新役員の方々と共に取り組んでい きたいと思います。未熟者ですが、どうぞよろしく お願い申し上げます。

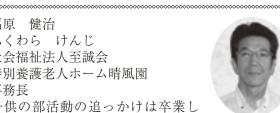
### 外部理事

- 1) 髙橋 昭彦
- ②たかはし あきひこ
- ③ひばりクリニック

認定特定非営利活動法人うりずん

- ④院長/理事長
- ⑤かぶりものをして小児在宅医療を





行うこと

⑥微力ながら、理事を務めさせていただきます。私は、 小児科医、家庭医として、在宅ケアや医療的ケアが 必要な方の暮らしに関わってきました。また、子ど もの貧困や虐待、健康の社会的決定要因にも関心が あります。皆様と一緒に、社会福祉の向上について 取り組んでいければと思います。

## ①石井 信行

- ②いしい のぶゆき
- ③至誠法律事務所
- ④弁護士
- ⑤昨年から登山を始めました。
- ⑥外部理事として初めて参加させていただきます。栃木県社会福祉士会の発展のために、法律家という観点からご助言できればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 監 事

- ①新井 重陽
- ②あらい しげあき
- ③一般社団法人つばさ 小川事業所
- 4)施設長
- ⑤大田原市の保健師の指導により2 年ほど前から行っているレコー ディングダイエット(私のメタボポ



イ捨て日記)。

⑥理事会に出席できないことが多く、社会福祉士会の様々な活動にも参加できていない状況なので申し訳なく思っています。昨年4月から勤務している障害児者の通所支援事業所では、社会福祉士会からの情報などを活用させていただいています。この4月に放課後等デイサービス事業などの報酬改定があり収入減も見込まれますが、支援の質の向上に努めている現場の声が制度に反映されるよう、頑張っていきたいと思います。



- ②わたなべ みゆき
- ③栃木県ホームヘルパー協議会
- ④副会長
- ⑤草むしり
- ⑥栃木県社会福祉士会の益々のご活 躍期待しています。今年度もよろ しくお願いいたします。

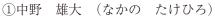




# 福祉士 おもいのたけリレー

県内で活躍する社会福祉士が、実践への「おもいのたけ」を 語っていくコーナーです。このコーナーは、リレー方式で次 の社会福祉士につないで掲載していきます。

掲載内容:①氏名(ひらがな)、②所属、③趣味、④実践へのおもいのたけ



- ②おおたわら総合在宅ケアセンター
- ③野球、バイク
- ④『森 進一です』第一声で、笑いを とる。これが私のコミュニケーショ ンです。利用者さんは笑顔になって

くれて、中には「似てるわ!」「歌ってみろ!」なんて言ってくださる方もいらっしゃいます。音痴なので歌えません...

私は828gの未熟児で生まれ、保育器に3ヶ月間入っていました。チューブが声帯に当たって変形してしまい、隙間が空いて閉じないためハスキーボイスになったと昔小児科の先生から聞きました。肺活量は人並みですが、息が隙間から漏れてしまうので「風邪をひいてるの?」「聞こえない」など言われることがありました。自分自身では皆と同じように話しているつもりなので一時期は自分の声に悩むこともありました。しかし、幼い頃から親に「お前は小さい頃から大きな手術をして、たくさんの人のお世話になって今生きているんだよ」と言われ続けてき



たことを思い出し、いつしか「自分は話すことは苦手だけど人の話を聞ける耳がある」と思うようになりました。それがこの道を選んだきっかけです。

大学に入り安易な考えで社会福祉士を目指したものの、実際には聞くだけでなく他機関との連絡・調整など「話す」ことも重要な業務であることを勉強していくうちに知りました。現在、生活相談員という立場で様々な方々と連絡・調整、苦手な電話連絡をしますが、幸い皆さん一度話すと覚えてくださることが強みです。実習で来る学生さんには必ず福祉を目指したきっかけを聞くようにしています。送迎や入浴、相談員業務とバタバタの毎日で忙しいです。相談員としての技術はまだまだ未熟ではありますが少しでも利用者さんが笑顔で楽しんで帰って頂けるように、これからも頑張っていきたいです。次回は、栃木市社会福祉協議会の惣福輝美さんにバトンをつなぎます。

### 平成30年度 一般社団法人 栃木県社会福祉士会 組織図

		理事	業務内容		
	- 生涯研修センター	富田裕之蛭田真弓	①研修部会 基礎研修、任意研修を企画・運営する。会員の研修 認証申請を促進。 施設実習指導者養成研修、および養成研修修了者へ のフォローアップ研修の実施。 ②調査研究部会 調査研究のテーマの設定と実施、発表。 ③地域包括ケアシステム部会 地域包括支援センター従事者実務研修会の開催。 地域包括ケアシステム構築に関わる共同研修等の検 討。		
	_ 権利擁護センター ぱあとなあとちぎ		①成年後見人候補者の推薦及び受任斡旋 ②受任者及び養成研修修了者へのフォローアップ研修 の実施 ③司法機関との連携を深め、受任の円滑な運営を図る。		
<b>**</b>					
監事					
	一 権利擁護委員会	阿部和史菱沼勲	<ul><li>①栃木県虐待対応センターの運営の充実</li><li>②県との共催により高齢者虐待対応現任者標準研修会の実施</li><li>③県から受託している栃木県障害者虐待防止権利擁護研修の実施</li></ul>		
総 会 理事会 会 長 ——					
	社会福祉評価 委 員 会	篠崎文男	①第三者評価、指定地域密着型サービス介護事業等外部評価の実施・公表 ②評価者のスキルの向上をはかる。		
		,			
事務局	一広報委員会	福原健治	①栃木県社会福祉士会ホームページの管理運営、情報 提供 ②広報誌の発行、関係機関への本会活動の紹介、交流 の促進		
		篠崎文男			
		小 澤 勇 治	①事務局と一体的に本会の財政・組織体制の運営に努		
	│ │ 総務企画委員会	増 渕 祐 子	める ②総会及び理事会等の運営及び資料の作成		
		松本裕行	③災害発生時の災害対応ガイドラインに則した災害対 策・支援体制の構築		
		野尻政彦			
		<u> </u>			
	プロジェクトチーム	クトチーム ①子ども支援ネットワークの構築を促進する各種研修会の開催			
	こども家庭支援プロ	こども家庭支援プロジェクト			

## 授産製品・店舗紹介

### このコーナーでは、障害のある方々が作る 授産製品や販売する店舗をご紹介します。

#### 社会福祉法人 すぎなみき会

多機能型障害福祉サービス事業所「みどりのき」

住所:日光市板橋178-29 電話:0288-25-3294 営業時間:9時~16時

(ランチタイムは11時~14時)

定休日:日・月

HP: https://www.suginanikikai.jp

みどりのきは、主たる事業所、従たる事業所、出張 所がありますが、今回は主たる事業所と出張所の就労 継続支援B型で実施している事業をご紹介いたします。

主たる事業所はJR日光線下野大沢駅東口を南へ約350メートルの場所に平成29年12月オープンした地域生活支援拠点すぎなみきタウンにあります。駅の近くと言う事もあり施設の周辺は住宅地が広がり徒歩圏内に銀行、郵便局、スーパー、コンビニ、市の出張所があり大変良い環境にあります。ここでは、Coffee & Bakery Carrefour (カルフール)でのパン・カフェ事業と Hairsalon nico2 (にこにこ)での美容室事業を実施しており、それぞれで利用者さんたちが活躍しております。

カフェの店名 Carrefour ですが、栃木県の障害者文化祭「カルフルとちぎ」の語源となっているフランス語で、意味は「交差点」です。「障害のある人もない人も大人も子どももお年寄りも気軽に立ち寄り交流できる」そんなお店をイメージしております。また、美容室の店名「nico2」ですが、「心落ち着く空間でお客様に笑顔を提供し、そしてお客様も笑顔になれる」そんなお店をイメージしております。

Carrefourでは、焼き立てのパンの販売とランチを提供しております。パンは食パン、バゲット、焼きカレーパン、ピリ辛野沢菜パン等の各種惣菜パンがあり、男性栄養士が生地作りから頑張っております。ご近所



の方や市外の方もご来店いただいており毎日完売の状況です。 ランチは月替わり女性栄量士が腕 をよりを振るのお任せりまが にももです。利用者さんは、お客様へお冷を出したりコーヒ地の 様へおやを選んだりパン生地の

成形をしたりと大活躍しております。

nico2では、美容師の資格のある職員がお客様のカッ

トやパーマ、カラー、ヘッドスパ等を行い、利用者さんがお客様の対応やカット後の髪の毛の片付けやタオルの準備をしています。

\*ます。 平成30年4月からは出



張所として「道の駅日光 日光街道ニコニコ本陣」内の商業棟に「カルフールキッチン」のスペースがありてarrefourで作ったお弁当やお惣菜、デザートを搬入し販売しております。さらに、カウンター席8席分のカフェ「本陣カフェ」も棟内にあり職員1名と利用者さん1名がコーヒー等のソフトドリンクやソフトクリームの提供、また「日光地ビールの生ビール」を提供しております。人気メニューは日光市内にある明治の館のチーズケーキ「ニルバーナ」とコーヒーのケーキ

セットです。お近くに来た際にはぜひお立ち寄りください。

(副施設長 井上 憲一)

## Voice会員の声

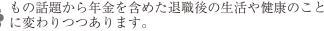
このコーナーでは、会員からの投稿を掲載します。日頃の思っていることや実践での課題などを投稿してみませんか。投稿を希望される方は、 事務局までご連絡下さい。担当者より連絡させていただきます。 ■

### 高齢者の年金と就労

社会福祉法人 壬生町社会福祉協議会 壬生町子ども発達支援センタードリームキッズ

会報を毎回読ませていただき、社会 福祉士としての役割を再確認させてい ただいているところです。さて、会報 を読ませていただくなかで、多くの会 員の皆様に、私なりの高齢者の年金と 就労に関しての意見を投稿したいと考 えました。拙論ではありますが、多く の方々に読んでいただければと願います。

60歳になった私は、2018年3月末で定年退職し、現 在再雇用として働いています。退職や老後と言う言葉 が現実のものとなりました。同世代の友人達も、子ど



老後の生活には、年金による金銭的な支援は欠かせません。以前に届いた「ねんきん定期便」の「老齢年金の見込額」をみて、私の基礎年金は65歳から、比例報酬額分は63歳から給付されることが分かりました。年金額が多いか少ないかは判断できませんが、生活設計の目安になります。私は、老後の生活に必要な要素として、年金に加え、働く喜びを感じられる仕事を得られればと思っています。

私のお気入りのテレビ番組に、主に退職後の生き方を取り上げるドキュメンタリーがあります。そこに登場する人々の多くは、特技や趣味を活かした仕事から生活の糧を得、地域の方々との交流を深め、健康で生き生きと生活しています。平均寿命が延びるなかで、いくつになっても働きがいが持てる姿にうらやましさを感じ、毎回楽しみに見ています。登場する人達の生

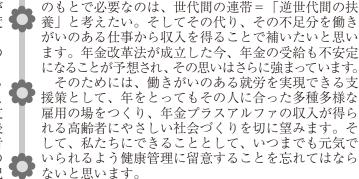


大橋

誠

活は、年金を合わせた収入で成り立っていることがうかが えます。私も、年金を受給するようになっても、ある程度 の収入が得られる仕事を持ち続けたいと願います。

そのように思うもう1つの理由は、若者にとっての 「世代間扶養」に危惧を抱いていることにあります。 年金は、今働いている若者からの保険料が充てられる 「仕送り方式」に頼っています。私達夫婦には二十代、 三十代の子どもが3人います。子ども達がこれから支 払い続ける保険料を思うと、過度の負担(つけ)を後 世に残さいようにしたい。そのためには、年金受給者 は、ある程度の減額(痛み)を受入れざるを得ないの ではないでしょうか。言い換えれば、今日の経済不況



#### 栃木県社会福祉士会の委員会・PT(プロジェクトチーム)の活動を紹介する掲示板です。



\*社会福祉士の皆さま、日頃の実践の質を高めるため、福祉士同士 の輪をつくるため、是非会活動に参加しましょう。福祉士以外 の方におかれましては、研修会等を企画しております。是非ご 参加ください。

お問い合わせは、栃木県社会福祉士会までお願いします。

#### 生涯研修センター、ぱあとなあとちぎ、社会福祉評価委員会、広報委員会

#### 生涯研修センター

#### ○研修部会

### ・基礎研修

富田 裕之

社会福祉士となって生涯研修のスタートとなる基礎 研修を運営しています。基礎研修は、ⅠからⅡ、更に Ⅲへと1年毎に段階を進んでいきます。事前・事後の 課題や講義・グループワーク、修了レポートを経て学 びを深めていくことになります。他分野の社会福祉士 との交流が持て、とても有意義な研修となること間違 いなしです!(認定社会福祉士や、成年後見人材育成 研修・名簿登録研修を目指す方は、必須となります。) まだ受講されていない方はいませんか?担当スタッフ 一同、お待ちしています。

#### ・独自(任意)研修 富田裕之

栃木県独自の研修を企画・運営しています。第1回 目を、「相談援助記録の実践的な書き方」と題して、 国際医療福祉大学教授の小嶋章吾氏をお招きし、7月 21日(土)に開催しました。約70名の方に受講いただ き、大盛況でした。

第2回目は、11月25日(日)に「あらためて相談援 助技術を学ぶ(仮)」と題して、日本福祉大学教授の保 正友子氏をお招きし、開催する予定です。皆様のご参 加お待ちしております。

#### · 実習指導者養成研修 蛭田 真弓

実習指導者養成研修部会は、社会福祉士の後継者育 成、実習受入施設・機関の拡充を目指し、「社会福祉 士実習指導者講習会」および「実習指導者フォローアッ プ研修」の開催を主な活動としています。

今年度は、11月17日(土)にフォローアップ研修を 開催いたします。研修テーマは、実習指導者講習会を 修了した皆様から要望の多かった"実習プログラムの 作成"です。是非ご参加ください。

#### ○調査研究部会 大石 剛史

2016年度と2017年度の2年間で行った「栃木県にお

する調査研究」の報告書を、昨年度末にようやくまと め、皆さんのお手元に届けることができました。明ら かになったのは「貧困に陥るパターン」と、現時点で の県内の「支援の脆弱性」です。ぜひご一読いただき、 それぞれの立場で研究結果を活かしていただければ幸 いです。今年度以降の研究は未定ですが、調査研究部 会に参加したい、こんなテーマを取りあげて欲しいな どの要望があれば、ぜひご連絡ください。

#### ○地域包括ケアシステム部会

山口真

- 地域包括支援センター従事者実務研修会の開催によ り専門性及び運営・企画力を深める。
- ・地域包括支援センター従事者の意見交換会及び事例 検討会を開催し、センターの問題解決能力を高める。
- ・県内市町の地域包括支援センターの連絡協議会の運 営の充実に努める。
- ・栃木県地域包括・在宅介護支援センター協議会、栃 木県看護協会、とちぎケアマネジャー協会との積極 的な共同研修を検討する。
- ・権利擁護委員会との定期的学習会を開催する。 以上の5点の取り組みを目指します。

#### ぱあとなあとちぎ(略称:ぱあとち) 児玉 幸弘

全国最下位を争う人口比成年後見申立件数の栃木県 にも変化が出てきたようです。ぱあとちでは年度開始 4ヶ月で候補者推薦依頼件数が増加、障がい者の申立、 さらに後見一辺倒だった類型が保佐や補助が増加。

昨年成立した成年後見制度利用促進法と利用促進計 画ではソーシャルワークが注目されています。いよい よ、社会福祉士の役割が期待される時代、ぱあとちと しては受任者と受任候補者の量と質の向上に取り組み ます。

#### 社会福祉評価委員会

篠﨑 文男

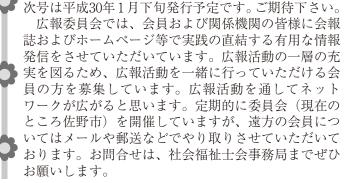
社会福祉評価委員会の主な活動は、第三者評価と外 部評価です。第三者評価の活動は、福祉サービス事業 者の提供するサービスの質を客観的な立場から評価す ける高齢者の貧困状況の実態とその支援のあり方に関 🧥 る事業です。外部評価の活動は、認知症対応型共同生

活介護事業者が自ら行う自己評価を評価機関が第三者 として客観的に評価する事業です。どちらの評価活動 も事業所の欠点を指摘したり、指導するのではなく、 事業所の努力・工夫している点を評価する活動を行っ ています。

#### 広報委員会

長 秀紀

今回の会報は、新しくなった栃木県社会福祉士会の 紹介を中心にさせていただき、また、今回初めて会員 の方から投稿をいただき、voice という投稿のコーナー を設けさせていただきました。読者の会員や関係機関 の方から「毎回楽しみに読んでいる」という声を伺う



▶ 機会も増え、委員会としても励みとなっております。



ソーシャルケアサービス共同事務所に所属して いる各団体の活動を紹介する掲示板です。

## 栃木県精神保健福祉士会

稲見 聡 会 長

【今年度実施した研修会・事業等】

6/10 第1回研修会「地域包括ケアシステムを学ぼう ~精神保健福祉士に求められるもの~」地域 包括ケアシステム構築支援事業都道府県密着 アドバイザー 遠藤 真史氏

7/22 関東ブロック合同研修会「必見!新時代の支 援観 ~これからの精神保健福祉士に求めら れることと自分の育て方~」

【これから実施予定の研修会】

日本精神保健福祉士協会生涯研修制度 基幹研修 I

11~12月頃 栃木県精神衛生協会との共済研修 H31年1/19(土)会員による実践報告会

【メッセージ】

精神保健福祉士はまだまだ社会的な知名度が低い専 門職だと感じています。その反面、働く場は精神科病 院や障害福祉サービス事業所のみならず、今や行政、 教育機関、司法関係機関、児童福祉関係など急速に拡 大しており、その果たすべき役割も多岐にわたるよう になりました。そのような中で、精神保健福祉士とし てのアイデンティティを見失うことなく、多職種の皆 さま方と協働できる専門職の育成にも力を入れていき たいと考えております。

6団体の皆さまと協力しながら、互いの強みを活か しつつ、社会貢献を果たしていきたいと思いますので、 今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

## 栃木県社会福祉士会

野尻 政彦 事務局長



去る5月26日(土)午後、 とちぎ福祉プラザ福祉研修 室において、第5回定時総 会を開催しました。原田会 長、各委員会委員長から平 成29年度事業報告があり、 次いで、増田前事務局長、



渡辺監事による、平成29年度収支決算及び監査報告が ありました。いずれも全員一致をもって承認されまし た。続いて、役員選任案について信任投票を実施する

旨、説明があり、出席会員による投票が行われました。 開票の結果、内部理事13名、外部理事2名、監事2名、 全員の信任が得られました。その後、総会を休憩とし て、臨時理事会が開催され、会長、副会長、事務局長 の選定、承認が行われました。総会再開後は、平成 30年度事業計画、平成30年度収支予算、規程の改正、 それぞれについて報告があり、閉会いたしました。

各役員については、役員紹介のページをご覧くださ い。今年度は、一部の委員会において改編を行い、別 紙組織図の通りとなっております。

#### 【会報についてのご意見を募集します!】

取り上げて欲しい内容や会報の感想をお寄せください。 ご意見は、「会報の意見」とタイトルをつけて、事務局 FAX (028-600-1730) まで送りください。差し支えなけ れば氏名、連絡先をご記入ください。匿名でも結構です。

皆さまの貴重なご意見を会報作りの参考にさせていただ きます。

ロシアワールドカップ、世界の強国に対して日本の 個でなく組織で闘い点数を決める姿に感動しました。 学生時代サッカー部でしたが、10年以上サッカーボー ルを追いかけていませんが久しぶりにサッカーをした くなりました。

後

記

集

(高橋)



